

学校吹奏楽史年表

時代	年	日本での出来事
明治	明治元年	1868 明治元年、官軍軍楽隊による「宮さん、宮さん」が流行する。
		1868 明治天皇の上京に際して、横浜の英国海兵第10大隊とフランス軍楽隊が歓迎演奏を行う。
		1869 明治2年、薩摩藩兵が横浜でフェントンから軍楽の訓練を受け始める。(我が国初の吹奏楽)
		1870 明治3年、フェントン作曲「君が代」、鹿児島藩音楽伝習隊によって演奏される。
		1871 明治4年、陸・海軍に軍楽隊が設置される。
		1872 明治5年、英国式の家軍軍楽隊から分かれた陸軍軍楽隊がフランス式を採用。
		1872 明治5年、文部省による学制(初の近代的教育制度)の発布が行われる。
		1879 明治12年、文部省に音楽取調掛(後の東京音楽学校)が創設される。
		1886 明治19年、民間の吹奏楽団「市中音楽隊」が創設される。
		1892 明治25年、江川楽器製作所(後にヤマハに合併)が設立された。
		1894 明治27年、「東京少年音楽隊」が創設される。
		1903 明治36年、日比谷公園で、陸・海軍軍楽隊による演奏会が始まる。
	大正	
		1911 明治44年、京都府立第2中学校に楽隊部が創設された。
		1913 大正2年、東京の三越で職場吹奏楽団が創設された。
昭和		1923 大正12年、大阪市音楽団が創設された。
		1927- 昭和2年、陸軍戸山学校軍楽隊が創案した喇叭鼓隊(喇叭と打楽器)が普及しはじめる。
		1933 昭和8年、季刊「プラスバンド」誌が創刊される。
		1934 昭和9年、「アマチュア・プラスバンド東海連盟」が発足する。
		1935 昭和10年、吹奏楽コンクールが名古屋と東京で開催される。
		1936 昭和11年、警視庁音楽隊が設立される。
		1939 昭和14年、大日本吹奏楽連盟が発足する。
		1940 昭和15年、第1回全日本コンクールが開催される。
		1941 昭和16年、国民学校が公布され、小学校を国民学校と改称される。 山田耕筰を隊長とする音楽挺身隊が結成される。
	敗戦	
		1949 昭和24年、消防音楽隊が設立される。
		1950 昭和25年、海上自衛隊音楽隊が設立される。
		1951 昭和26年、関西吹奏楽コンクールが再開される。
		1952 昭和27年、大阪府音楽団が創設された。
		1956 昭和31年、全日本吹奏楽コンクールが再開される。
		1956 昭和31年、英国空軍軍楽隊が来日、演奏会を行う。
		1957 昭和32年、大阪で阪急少年音楽隊が創設される。
		1958 昭和33年、「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」が告示される。 航空中央音楽隊が設立される。
		1959 昭和34年、季刊「バンド・ジャーナル」誌が創刊される。

時代	年	日本での出来事
	1960	昭和 35 年、「高等学校学習指導要領」が告示される。 愛知県で全国中学校吹奏楽研究協議会が設立される。
	1961	昭和 36 年、フランスのギャルド吹奏楽団が来日、演奏会を行う。
	1964	昭和 39 年、吹奏楽コンクールの課題曲が、マーチのみから序曲に改められる。
	1964	昭和 39 年、東京オリンピックが開催され、自衛隊・警察・消防・大学の吹奏楽団が式典で大活躍する。
	1967	昭和 42 年、日本吹奏楽指導者協会(JBA)が創立される。
	1968	昭和 43-45年、「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」「高等学校学習指導要領」告示される。
	1970	昭和 44 年、アメリカン・ハイスクール・バンドが来日し、演奏会を行う。
	1970	昭和 45 年、アジア初の万国博覧会が大阪で開催され、アメリカ、イギリス、イタリア、ノルウェー、カナダの吹奏楽団が来日し、演奏会を行う。
	1970	昭和 45 年、吹奏楽連盟のコンクールが順位制から金、銀、銅のグループ表彰に変わり、CBSソニーが実況ライブ録音のレコードを市販する。
	1971	昭和 46 年、東京佼成吹奏楽団が活動を開始し、全国各地に市民バンドが数多く誕生した。
	1972	昭和 47 年、武蔵野音楽大学でアメリカのウインド・アンサンブルの形態をもって演奏発表を行う。 CBSソニーから「ニュー・サウンズ・イン・プラス」シリーズが出版される。 イギリス・スタイルのブラス・バンドが結成され、ヤマハホールで演奏会を行う。
	1977	昭和 52 年、「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」告示される。 社団法人全日本吹奏楽連盟の主催行事である全日本吹奏楽コンクールが、東京杉並の普門館を使用することになった。
	1978	昭和 53 年、社団法人全日本吹奏楽連盟への加盟団体が 5462 団体となり、第 1 回全日本アンサンブル・コンテストが開催された。 D. ハンスパーガー率いるイーストマン・ウインド・アンサンブルが、来日し、演奏会を行う。
	1979	昭和 54 年、フィリップ・ジョーンズ・ブラス・アンサンブルが、来日し、演奏会を行う。
	1981	昭和 56 年、イギリスのマンチェスター市で世界吹奏楽会議(World Association for Symphonic Bands and Ensemble)創立総会が開催され、全日本高校選抜バンドが参加した。
	1982	昭和 57 年、小学校での吹奏楽が盛んになり、小学校バンド・フェスティバルが初めて開催された。CD (コンパクト・ディスク) 発売される。
	1989	昭和 64 年、「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」「高等学校学習指導要領」告示される。 日本吹奏楽指導者協会が「吹奏楽の祭典(日本吹奏楽発祥 120 年記念)」を開催する。
	1992	平成 4 年、学校五日制調査協力会議の最終答申により、9 月から第 2 土曜日が休業となる。
	1999	平成 11 年、社団法人全日本吹奏楽連盟への加盟団体が 13399 団体となった。